

著書・単行本

- 1) 荒記俊一, 鈴木 亮, 平田 衛(2004)「中毒総論」. 室内空気質健康影響研究会編, 室内空気質と健康影響, p208-224, 東京, ぎょうせい.
- 2) 荒記俊一(2004) 中毒・物理的因子による疾患の診断. 黒川 清, 江藤澄哉, 中原一彦編, 内科診断学, p865-877, 京都, 金芳堂.
- 3) 荒記俊一(2004) 職業病. 尾形悦郎, 小林登編, 新編百科家庭の医学, p622-624, 東京, 主婦と生活社.
- 4) 原谷隆史[翻訳](2004) 快樂の踏み車に足をかけて. イチロー・カワチ, ブルース・P・ケネディ, 西信雄, 高尾総司, 中山健夫監訳, 社会疫学研究会訳, 不平等が健康を損なう, p95-117, 東京, 日本評論社.
- 5) 原谷隆史(2004) NIOSH 職業性ストレス調査票. ストレススケールガイドブック, p243-246, 東京, 実務教育出版.
- 6) 平田 衛(2004) 産業保健. 清水英彦, 南波正宗編, わかりやすい公衆衛生(第一版, 第4刷), p137-150, 東京, ニューヴェルヒロカワ.
- 7) 神山宣彦(2004) 第 I 章 石綿の基礎知識 1. 石綿の種類・物性・用途・使用量の推移. 厚生労働省労働基準局労災補償部補償課監修, 産業保健ハンドブック 石綿関連疾患 - 予防・診断・労災補償 -, p11-28, 東京, 産業医学振興財団.
- 8) 神山宣彦(2004) 第 III 章 2. 石綿小体と石綿繊維. 厚生労働省労働基準局労災補償部補償課監修, 産業保健ハンドブック 石綿関連疾患 - 予防・診断・労災補償 -, p121-132, 東京, 産業医学振興財団.
- 9) 神山宣彦(2004) ほかにもあるさまざまな物質の害. 住 明正監修, 森田昌敏編, 考えよう地球環境 7 化学物質と健康の本, p30-31, 東京, ポプラ社.
- 10) 神山宣彦(2004) アスベスト・結晶質シリカ. 日本エアロゾル学会編, エアロゾル用語集, p138-139, 京都, 京都大学学術出版会.
- 11) 神山宣彦(2004) II 浮遊繊維状粒子の分析法 3 標本の作成方法. 繊維状物質測定マニュアル 作業環境測定シリーズ No.3, p14-19, 東京, (社)日本作業環境測定協会.
- 12) 神山宣彦(2004) II 浮遊繊維状粒子の分析法 5 電子顕微鏡による分析方法. 繊維状物質測定マニュアル 作業環境測定シリーズ No.3, p32-43, 東京, (社)日本作業環境測定協会.
- 13) 神山宣彦(2004) III 製品中の石綿分析方法 5 X 線粉末回折分析法による原料, 製品中の石綿分析 ~ IV 肺組織中の石綿小体計数による石綿ばく露評価法. 繊維状物質測定マニュアル 作業環境測定シリーズ No.3, p78-122, 東京, (社)日本作業環境測定協会.
- 14) 小杉正太郎, 大塚泰正(2004) 第4章 成人勤労者. パブリックヘルスリサーチセンター編, ストレススケールガイドブック, p222-329, 東京, 実務教育出版.
- 15) 倉林のみに(2004) 在外企業の危機管理とメンタルヘルス. 多文化間精神医学会編, 外務省領事移住部邦人保護課監修, 大規模緊急事態におけるメンタルヘルス・ケア・ハンドブック, p37-45, 東京, ワールドプランニング.
- 16) 倉林のみに(2004) 職場のメンタルヘルス対策. 社会経済生産性本部メンタルヘルス研究所編, 産業人メンタルヘルス白書 2004 年版, p18-34, 東京, 社会経済生産性本部.
- 17) 森永謙二(2004) 石綿ばく露作業. 厚生労働省労働基準局労災補償部補償課監修, 産業保健ハンドブック 石綿関連疾患 - 予防・診断・労災補償 -, p29-38, 東京, 産業医学振興財団.
- 18) 森永謙二(2004) 石綿肺の疫学と診断. 厚生労働省労働基準局労災補償部補償課監修, 産業保健ハンドブック 石綿関連疾患 - 予防・診断・労災補償 -, p39-41, 東京, 産業医学振興財団.
- 19) 森永謙二(2004) 肺がんの疫学. 厚生労働省労働基準局労災補償部補償課監修, 産業保健ハンドブック 石綿関連疾患 - 予防・診断・労災補償 -, p52-53, 東京, 産業医学振興財団.
- 20) 森永謙二(2004) 中皮腫の疫学. 厚生労働省労働基準局労災補償部補償課監修, 産業保健ハンドブック 石綿関連疾患 - 予防・診断・労災補償 -, p60-63, 東京, 産業医学振興財団.

- 21) 明星敏彦(2004)呼吸用保護具. 日本エアロゾル学会編, エアロゾル用語集, p134-135, 京都, 京都大学学術出版会.
- 22) 鈴木 亮(2004)眼圧の左右差と眼疾患の発生について. 日本眼科医会編, 眼科医の手引き第8集, p39-58.
- 23) 山田信也, 二塚 信, 前田節雄, 榊原久孝, 原田規章(2004) 手腕振動の評価. 山田信也, 二塚信編集, 手腕振動障害 - その疫学・病態から予防まで -, p13-74, 川崎, 労働科学研究所出版部.